NEWS RELEASE

名古屋市東区東桜一丁目 1 番 1 号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

2023 年 11 月 8 日

各位

日本特殊陶業株式会社

日本特殊陶業、CVC ファンドから 米国カリフォルニア州・ヘルスケア スタートアップ企業 Vivalink 社への出資のお知らせ

- 臨床試験や患者ケアにバイタルサインを活用するための、高度な IoT プラットフォームと ウェアラブル センサを提供 -

Niterra グループ 日本特殊陶業株式会社（社長：川合 尊、本社：名古屋市東区、以下、当社）は、スタートアップ企業 Vivalink Medical, Inc.（本社：米国 カリフォルニア州、以下、Vivalink 社）へ出資いたしました。この出資は、シリコンバレーに本拠を置く世界有数のベンチャーキャピタルであるペガサス・テック・ベンチャーズと共同で運営する CVC ファンド※1 を通じて実施しております。

Vivalink 社は、仮想空間での患者ケアおよび在宅臨床試験に活用するための、デジタルヘルスケアプラットフォームを提供しています。生理学的に最適化された独自の医療用ウェアラブルセンサと関連データサービスを通して、医療提供者による患者のより深い臨床的理解に貢献します。また、世界 45 ケ国での事業展開、米国・欧州・中国での医療機器認証取得の実績があり、個人情報データ保護指令および関連規制（HIPAA、GDPR）に準拠しています。

当社は、非内燃機関事業の比率向上に向けた事業ポートフォリオの転換を示す「2030 長期経営計画 日特 BX」の実現に向け、新たな収益源の創出を目指しています。その実現のための施策として、「環境・エネルギー」「モビリティ」「医療」「情報通信」を注力領域とした新規事業創出に取り組んでいます。その医療領域における当社の取り組みの一環として、Vivalink 社との提携は遠隔医療と個人に合わせたケアの管理に着目しています。

今後も Vivalink 社のような世界各国の最先端の技術を持つ企業への出資や提携を行い、ウェアラブルセンサ、遠隔医療、在宅医療の変革を進めて参ります。

※1 CVC ファンド設立のお知らせ（2021 年 3 月 29 日）

名古屋市東区東桜一丁目 1 番 1 号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

■ Vivalink 社が提供する RPM（Remote Patient Monitoring）プラットフォーム

Vivalink 社のウェアラブルセンサおよび生体認証プラットフォームは、下記を含む様々な遠隔モニタリングアプリケーションの展開を加速します。

・不整脈、潜在性脳卒中、心臓リハビリテーション、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、好中球減少症、サイトカイン放出症候群など



サービスのイメージ図（Vivalink 社）

■ **Vivalink 社の概要**

正式名称	Vivalink Medical, Inc.
所在地	51 E Campbell Ave #160, Campbell, CA, 95008, United States
設立年	2014 年
経営体制	創業者兼 CEO: Jiang Li
事業内容	健康管理・臨床試験向けデジタルヘルスケアプラットフォームの開発
Web サイト	https://www.vivalink.com/